

## 平成 31 年 1 月期月次景況調査結果

この調査結果は、中小企業庁の指定事業に基づいて設置された山口県内の情報連絡員 60 人に、本会が新たに選んだ 20 人を加えた 80 人の連絡員より業界動向を把握した結果です。

1 月の業種別景況の前月比 DI 値は 14 業種の内、好転はなし、昨年同等が 5 業種、悪化が 9 業種で、全体の景況感 DI 値も 12 月より悪化している。

食料品や建設業からは昨年同等との報告があったが、印刷からは、印刷用紙が値上がりし調達が難しくなっている、また、商店街からは、寒さの影響で来街者が少なかったとの報告があった。

山口県の中小企業は、コストアップから収益が悪化しており、慢性的な人手不足が続いている。

### 山口県の主要指標 DI 値 (平成 31 年 1 月末現在)

※DI 値とは、前年同期に比べ「増加」・「好転」したとする企業割合から「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

業界の景況 ( < 好転 > - < 悪化 > = < DI 値 > )

前年同月比は、好転： 2.5% 悪化： 35.0% DI 値： ▲32.5% ポイント

売上高 ( < 増加 > - < 減少 > = < DI 値 > )

前年同月比は、増加： 11.3% 減少： 35.0% DI 値： ▲23.7% ポイント

収益状況 ( < 好転 > - < 悪化 > = < DI 値 > )

前年同月比は、好転： 8.8% 悪化： 33.8% DI 値： ▲25.0% ポイント

### 山口県の業種別 DI 値(業界の景況) (平成 31 年 1 月末現在)

 30 以上	 30 未満～ 10 以上	 10 未満～ ▲10 以上	 ▲10 未満～ ▲30 以上	 ▲30 未満
--	--	---	--	---

食料品	織 維 工 業	木材・ 木製品	印 刷	窯業・ 土石製品	一 般 機 器	輸 送 機 器	全 製 造 業
▲42.9	▲25.0	▲33.3	▲100.0	▲50.0	11.1	0.0	▲27.3
							

卸売業	小売業	商店街	サービ ス業	建設業	運輸業	その他	全 非 製造業	全 体
▲40.0	▲55.6	▲75.0	▲36.4	▲20.0	0.0	▲100.0	▲36.2	▲32.5
								

特記事項（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）

食料品	<p>年末年始の休暇が長かったため、土産菓子は好調。年末年始の休日に対する考えは、休む店と売れるので開ける店とがあり、店舗により異なっている。</p>	<p>パン・菓子製造業 山陽小野田市</p>
	<p>27日時点の売上は、対前年同月比で+7.2%と久々に前年実績をクリア。昨年の1月は寒波による降雪など天気に恵まれなかったが、本年1月は比較的好天で温かい日が多く、集客・売上増加の要因となった模様。</p>	<p>水産食料品製造業 萩市</p>
	<p>塩干珍味などの食材の動きが少ない。原材料の値上げがじわじわと影響している。豪雨の影響で想定外の配送料の増加が起こった。配送費の増加が心配。災害の影響か消費が伸びない感じがする。食品は消費税率の軽減対象だが、全体の冷え込みが心配。対応がとても面倒。</p>	<p>水産食料品製造業 下関市</p>
	<p>好天が続き、乾燥注意報が発令されるなど、例年にくらべ火災やインフルエンザなどの病気の拡散リスクが高まった。地球温暖化による気候変動により、予測できないような事態が起こっている。このような天災によって企業活動に影響が出るなど、予測不可能な危機に遭遇した際の対応について、本格的な検討が必要となる。また、今後は二酸化炭素を排出しないような社会づくりが重要となる。</p>	<p>精穀・製粉業</p>
繊維工業	<p>昨年末から店頭動きが悪く、従来の得意先の発注は厳しい状況であるが、新規の引き合いが多数有り、今年から取り組みを開始する。前年同時期と同等の売上確保が期待できそうである。</p>	<p>外衣・シャツ製造業 萩市</p>
	<p>メーカー在庫調整が9月頃より未だに続いており、発注があっても数量が多くなく、昨年同時期の6割くらいである。</p>	<p>外衣・シャツ製造業 山陽小野田市</p>
木材・木製品	<p>消費税増税前のかけこみ需要も若干増えた程度。</p>	<p>製材業・木製品製造業</p>
印刷	<p>1月1日、製紙メーカー出荷分より印刷用紙の値上げが実施され、その影響が出始めている。メーカーが値上げを促進するために印刷用紙の供給を絞っており、用紙調達が困難な状況となっている。</p>	<p>印刷 下関市</p>
	<p>物件も落札も減少。</p>	<p>印刷 山口市</p>
窯業・土石製品	<p>1月の出荷量は (平成30年1月) 骨材66%、路盤材88%、再生材97% ↓ (平成31年1月) 骨材121%、路盤材163%、再生材89%</p>	<p>碎石製造業</p>

	<p>公共工事はほとんどなく、民間工事が少し増えた。4月からの値上げに向けて、ただ今営業中。</p>	
	<p>出荷量は、前月比96%、前年同月比72%、累計前年同月比86%。平成30年度は前年度比約85%と厳しい見通しとなっている。現時点では、セメント・骨材等の資材調達は、特に問題は生じていない。生コン価格表（定価）は改定されている。</p>	生コンクリート製造業
	<p>墓石の撤去作業によるトラブルが増えてきている。組合員は基礎部分まで撤去し更地にするまでの見積もりを出しているが、組合員以外の所に見積もりの依頼をして安かったのものでそちらに依頼すると、墓石本体のみの撤去で基礎部分がそのまま残してあったりするとの事。墓地管理者とのトラブルにもなるので、客に対して詳しい作業内容の説明も行わなければならない。</p>	石工品製造業
	<p>萩市内の観光客は昨年に比べかなり減少している。城下町エリアにおいては、平日はもちろんのこと土日の人通りもまばらで、ツアー客及び個人客がかなり減少している模様。新元号に変わる5月以降に期待したいところだが、現状は厳しい状況が続いている。ギフト・卸関係・百貨店の受注は昨年より10%ダウン。浅草アンテナショップ「萩の風」の売上は、約20%ダウンとなっている。</p>	陶磁器・同関連製品製造業
一般機器	<p>12月から特に変化はなく、仕事がなく困ることもなければ忙しくて休みがとれないということもなく、ちょうどよい受注量である。</p>	一般機械器具製造業 下松市
	<p>景気は引続き安定して推移している。自動車関連は順調。設備関係は、県内の大型構造物の工事が順調に進んでいる。国外は、中国・ロシアの動きが微妙なため受注が中断。ベトナム、マレーシアなど東南アジアの受注は進んでいる。</p>	一般機械器具製造業 防府市
	<p>機械検査、機械加工関係、食肉加工、惣菜、自動車関係等外国人技能実習生を入れている全ての職種で業績は好調。残業も多い。法律の遵守を指導。介護職についても受入準備を進めている。制度改正に伴う3号移行者の入国も順調。即戦力として活躍している。受入人数拡大枠の利用についても順調で、人手不足感が強まり、今後とも増員の傾向にある。特定技能については依然として詳細不明で、各企業とも様子見。なお、引き続き、技能者の受入相談が増えてきているが、企業の希望する人材の確保が難しい。</p>	一般機械器具製造業 宇部市
	<p>人手不足が続いているが、前年と変わらない。</p>	一般機械器具製造業 宇部市
輸送機器	<p>車両は繁忙な状況が続いているが、全体としては横這い。</p>	鉄道車両・同部品製造業

卸売業	この時期の入庫は海苔のみで、昨年より若干増えている。	乾物卸売業
	天然ふぐは値下がり、鮮魚と養殖ふぐは安定しているが、全体的に売上が低迷している。	生鮮・魚介卸売業
	燃料価格が若干下がり、配送コストが軽減。	各種商品卸売業 山口市
小売業	初売り等で売上が良かった店もあるが、全体的に前年同様である。2月は新商品が発売になるので、予約活動をしている店舗では来月の来店及び売上が望める。1～3月は閑散期なので、個店各々で努力が必要。	化粧品小売業
	1月の小売業は営業日数が少なくなる。それでもバーゲン売上がピークにあった時は粗利が少なくても売上高は増加していたが、現在では年末にピークを越えるようになり、相対的に悪化。サービス業も成人式特需がある業界以外、総じて低調な推移。「商いは28（ニッパチ）が暇」と言うが、1月も暇である。一方で、岩国地域では、新たな話題として「キャッシュレス決済」の導入などが広く促され、導入や研究を行うタイミングとなっている。	各種商品小売業 岩国市
	消費税が上がることになり、サイフのヒモが堅くなっているのか、売上が今ひとつである。商店街の良さをもっとアピール出来る様に企画を考えたい。	各種商品小売業 山口市
	正月明けから客の購買意欲が減少しているのか、売上に繋がっていない。個店の方も販売に繋がるべく努力はしているが、年末の大歳の市の売上増の反動が来ているようである。	各種商品小売業 下関市
	衣料店舗が3月末に組合を脱退するため店じまいセールを実施している関係で、客数は前年並、全体売上は前年を上回る状況だが、他の店舗の多くは前年売上を下回っている。	各種商品小売業 長門市
商店街	寒さもあり消費は弱い傾向で、商店街に活気がない。人手不足を背景に各コストが上昇しており、厳しい状況が続く。	山口市
	年末の百貨店撤退に続き、商店街内のスーパーが2月で閉店する事が決まり、沈滞・不況ムードに歯止めがかからない。	宇部市
	新年になっても来街者が少ない。それに加え、10月からの消費税軽減税率導入に伴う計算の複雑化に頭を悩ませている。都市部と地方の経済の格差を感じる。	萩市
サービス業	雨が降らず気温も例年より高めだったので、客の出席も好調だった。	美容業
	消費者ニーズの変化や寒さのため来店サイクルが長くなり、業況は悪化している。	理容業

	働き方改革関連法案の成立により、さっそく4月から年次有給休暇の確実な取得が適用される。しかし、整備業界は中小零細の事業者が多くギリギリの従業員で対応しているところが多く、有給休暇を確実に取得させることで、車検整備や定期点検整備等の業務停滞が予想され、4月以降に大きな問題となりそうな予感がする。	自動車整備業
	人口減少を感じる。競合が増えた。	スポーツ・健康教授業
	年始から比較的暖かい日が続き、例年の年明けよりは仕事量がある。しかし、前年の売上減で、資金繰りは厳しい状況が続いている。また月末辺りからの冷え込みで急に需要が減ってきて、結果的に例年通りの年始となった。	普通洗濯業
	3月より柳井駅がJR券取扱中止となるため、売上高減少が予想される。	旅行業
	宿泊者数は対前年同月比94.3%、売上額は対前年同月比98.3%と共に前年割れ。県外からの客が減少。	旅館業 山口市
	昨年同様に売上、収益とも厳しい状況が続き不景気感がある。施設利用者（入浴者）の落ち込みが続く。	旅館業 長門市
	働き方改革に非常に苦慮している。	旅館業 下関市
建設業	中電への工事申請61件（当支部分32件）、前年同月67件（同51件）。太陽光発電への申請3件（前年3件）、オール電化申請22件（前年32件）。LED街路灯への切り替え・新規申請29件（前年15件）であった。	電気工事業
	例年通り今月は新しい仕事はなく、5月頃までない見通し。	管工事業
	手持ち工事量の確保は各社まちまちで、取引する相手（ハウスメーカー、地場工務店、一般顧客）により受注量に差が出ている。地場工務店の物件の減少、瓦以外の屋根材の採用等の要因が、全体として瓦工事の減少に繋がっている。2月以降、仕入れ原材料価格の上昇のため、施工価格の値上げを実施せねばならないが、相手先の交渉が進んでいないのが現状である。	屋根工事業
	昨年も今年も1月は公共工事受注0円。	土木工事業 周南市
	受注高は、対前年同月比470.8%。今年度の累計は、対前年比190.8%。	土木工事業 萩市
運輸業	輸送関係は、輸出関連物資輸送が多く、国内中・長距離輸送車両不足が目立ったが、近距離車両はまずまずの効果が見られた。対前年同月比で0.4%弱のマイナス。油関係は6円の値下げで中小輸送業者には朗報ではあったが、やはり引取税を何%かマイ	一般貨物自動車運送業 下松市

	ナスにするよう考慮してほしいとの声は高い。	
	輸送売上高は、対前年同月比で約16%程度増加し、順調に推移している。保管料収入については前年並みである。今季は順調に推移したが、来季については明るい情報は入ってこない。燃料費は下降傾向にあったが、今月に入り上昇に転じている。	一般貨物自動車運送業 防府市
	忙しくはあったが、収益状況は落ち着いた模様。	一般貨物自動車運送業 宇部市
	対前年同月比で2%減少。配車依頼も少なくなっている。	一般旅客自動車運送業 下関市
	タクシーチケットの取扱金額は、前年比▲3.2%(平成30年12月1日～平成31年1月20日分)。12月1日～31日分は▲2.9%、1月1日～20日分は▲3.9%。12月の年末以降不調が続いている。1月分は前年度も不調(1/1から1/20:▲13.9%)だったので、今年度はますます不調になっているということになる。12月分について当組合の取扱地区別に見ると、周南+0.7%、下松+0.2%、光+4.5%、防府市地区が▲8.4%で、組合員の全域では▲0.6%、地区外(員外)▲26.5%で合計▲2.9%(▲879千円)。得意先別の増減は、締切り期間による増減と思えるものも多く、長期間で平滑化すると、業種や地域による傾向はあまり無い模様。主要燃料であるLPGについては、CP(通告価格)と為替に連動して変動するが、CPが下がり(前月470.0\$/トンが今月417.5\$/トン、前年570.0\$/トン)、輸送用バンカーC重油も下がった(前月462.0\$/トンが今月379.0\$/トン、前年371.0\$/トン)。為替も円高(前月14.36円/\$が113.51円/\$)である。燃料単価は前月より▲5.7%下がり、前年1月分に比べると▲13.2%と大幅に下降した。タクシー乗務員は労働条件が厳しい(賃金が少ない)事もあって慢性的に不足している。労働条件の改善のため、タクシー運賃の改訂を希望する事業者が、運輸局に対して申請を始めている。これ以上需要が減少すれば、配車不能な地域や時間帯が発生することになると思われる。	一般旅客自動車運送業 周南市
	売上は、若干ではあるが対前年同月比で増加となった。	港湾運送業
その他非製造業	いよいよ2月に1期生の介護実習生が入国するので、監理団体としてしっかりと支援していきたい。	介護事業